

2012年1月 貿易統計(速報)の概要

【輸出】

- 輸出総額は、半導体等電子部品・鉱物性燃料などが減少により 4兆5,102億円、前年同月比9.3%減となり、4ヵ月連続の減少。前月の8.0%減から減少幅は拡大、2011年5月の10.3%減以来の大きな落ち込み。数量も9.7%減と4ヵ月連続の減少。

<地域別> (増減率)

対 米国	+ 0.6 %	3ヵ月連続の増加
対 EU	▲ 7.7 %	4ヵ月連続の減少
対 アジア	▲ 13.7 %	4ヵ月連続の減少
対 中国	▲ 20.1 %	4ヵ月連続の減少

<5大輸出品目> (億円) (増減率)

自動車	6,699	+ 2.2 %
鉄鋼	2,590	▲ 11.4 %
半導体等電子部品	2,352	▲ 15.8 %
船舶	2,274	▲ 8.4 %
自動車の部分品	2,029	▲ 4.9 %

【輸入】

- 輸入総額は、5兆9,852億円、前年同月比9.8%増となり、25ヵ月連続の増加。
- 原油入着価格は113.8ドル、前年同月の92.1ドルから17.3%高。

<地域別> (増減率)

対 米国	+ 5.7%	3ヵ月ぶりの増加
対 EU	+ 3.5%	10ヵ月連続の増加
対 アジア	+ 9.6%	25ヵ月連続の増加
対 中国	+ 7.5%	11ヵ月連続の増加

<5大輸入品目> (億円) (増減率)

原油及び粗油	10,376	+ 12.7 %
LNG	5,447	+ 74.3 %
衣類・同付属品	2,455	+ 12.1 %
石炭	2,314	+ 26.5 %
石油製品	1,913	+ 11.7 %

【収支】

- 輸出から輸入を差し引いた収支は、1兆4,750億円の赤字。赤字は4ヵ月連続、単月では2009年1月の9,679億円を上回り過去最大となった。

【コメント】

- 1月の輸出減少は、5割を占めるアジア向けが13.7%減、特に中国が20.1%減となったことが大きく響いた。これは春節が前年は2月上旬だったのに対し、2012年は1月だったことによる。台湾(28.3%減)、シンガポール(19.6%減)、香港(9.7%減)向けも同様に減少した。
- 2月の輸出は、この特殊要因の反動により増加に転じる可能性が高いが、欧州債務危機の影響でアジア経済の減速感が高まっているなか、中国から欧州への輸出が減少すると、日本の中国現地工場向け部品や材料の輸出が不振となるため、楽観はできない。
- 一方で輸入は、原油価格の高止まりや原発停止に伴うLNG(液化天然ガス)の需要増が続くことから、今後も増加傾向が続くと思われる。
- 貿易黒字の行方は、アジア向け輸出の回復次第といえる。引き続き今後の動向を注視していきたい。

<参考>

通関赤字ランキング(億円)		
1	2012年01月	- 14,750
2	2009年01月	- 9,679
3	2011年05月	- 8,573
4	1980年01月	- 8,248
5	2011年08月	- 7,753
6	1979年11月	- 5,267
7	1981年01月	- 5,119
8	1980年04月	- 5,083
9	2011年01月	- 4,794
10	2011年04月	- 4,677

(調査グループ 保田明子)

2012年1月分貿易統計の概要(財務省2月20日発表)

【地域別概要】

単位: 億円、%(対前年同月比)

		輸出				輸入				総額		収支	
		金額	伸び率	(数量)	(価格)	金額	伸び率	(数量)	(価格)	金額	伸び率	金額	伸び率
2012年1月	対世界	45,102	-9.3%	-9.7%	0.5%	59,852	9.8%	3.1%	6.5%	104,954	0.7%	-14,750	207.7%
	対米国	7,575	0.6%	0.0%	0.6%	4,921	5.7%	7.8%	-1.9%	12,496	2.6%	2,653	-7.6%
	対EU	5,313	-7.7%	-10.1%	2.6%	5,307	3.5%	4.7%	-1.1%	10,620	-2.4%	7	-98.9%
	対アジア	23,564	-13.7%	-14.9%	1.4%	27,134	9.6%	2.9%	6.5%	50,698	-2.6%	-3,571	-
	対中国	7,413	-20.1%	-	-	13,291	7.5%	-	-	20,704	-4.3%	-5,879	90.9%

(備考)

		金額	数量	(主要増加品目)			(主要減少品目)		
対世界	輸出	4ヵ月連続の減少 (減少幅 3ヵ月連続拡大)	4ヵ月連続の減少 (減少幅 3ヵ月連続拡大)	-	-	-	半導体等電子部品	鉱物性燃料	鉄鋼
	輸入	25ヵ月連続の増加 (増加幅 2ヵ月ぶり拡大)	3ヵ月ぶりの増加	LNG	原油及び粗油	石炭	-	-	-
対米国	輸出	3ヵ月連続の増加 (増加幅 2ヵ月ぶり縮小)	横ばい	自動車	建設用・鉱山用機器	重電機器	電算機類の部分品	科学光学機器	医薬品
	輸入	3ヵ月ぶりの増加	2ヵ月連続の増加 (増加幅 拡大)	航空機類	医薬品	肉類	原動機	大豆	-
対EU	輸出	4ヵ月連続の減少 (減少幅 2ヵ月ぶり縮小)	4ヵ月連続の減少 (減少幅 3ヵ月ぶり縮小)	船舶	非鉄金属	-	自動車	半導体等電子部品	原動機
	輸入	10ヵ月連続の増加 (増加幅 2ヵ月ぶり拡大)	7ヵ月連続の増加 (増加幅 2ヵ月ぶり拡大)	自動車	有機化合物	原動機	石油製品	-	-
対アジア	輸出	4ヵ月連続の減少 (減少幅 3ヵ月連続拡大)	11ヵ月連続の減少 (減少幅 4ヵ月連続拡大)	-	-	-	鉄鋼	半導体等電子部品	プラスチック
	輸入	25ヵ月連続の増加 (増加幅 3ヵ月連続縮小)	3ヵ月ぶりの増加	LNG	原油及び粗油	通信機	-	-	-
対中国	輸出	4ヵ月連続の減少 (減少幅 2ヵ月連続拡大)	-	-	-	-	鉄鋼	有機化合物	原動機
	輸入	11ヵ月連続の増加 (増加幅 3ヵ月ぶり拡大)	-	通信機	衣類同付属品	鉄鋼	音響映像機器	電算機類	半導体等電子部品

2012年1月 円ドルレート: 77.3円/ドル(前年同月82.9円と比べ6.7%の円高)・・・税関長公示レート

原油入着価格: 113.8ドル/バレル(前年同月92.1ドルと比べ17.3%高)

【輸出上位品目】

		①自動車		②鉄鋼		③半導体等電子部品		④船舶		⑤自動車の部分品		⑥有機化合物	
		金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率
2012年1月	対世界	6,699	2.2%	2,590	-11.4%	2,352	-15.8%	2,274	-8.4%	2,029	-4.9%	1,518	-12.1%
	対米国	2,099	14.0%	186	19.2%	159	-15.1%	-	-	463	-6.7%	117	-7.3%
	対EU	613	-29.7%	56	-13.3%	130	-30.2%	229	210.0%	299	2.6%	146	-14.3%
	対アジア	1,063	-1.2%	1,894	-16.7%	2,010	-14.6%	311	-4.6%	893	-9.3%	1,111	-14.8%
	対中国	403	-17.0%	396	-25.8%	720	-3.4%	-	-	412	-8.5%	452	-20.1%
	対中東	783	7.6%	164	69.1%	2	-74.6%	0	-89.3%	59	11.4%	8	3.3%
	対ロシア	442	-4.5%	28	-29.3%	0	85.9%	1	112.0%	19	62.0%	1	23.3%

【輸入上位品目】

		①原油及び粗油		②LNG		③衣類・同付属品		④石炭		⑤石油製品		⑥通信機	
		金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率
2012年1月	対世界	10,376	12.7%	5,447	74.3%	2,455	12.1%	2,314	26.5%	1,913	11.7%	1,696	38.2%
	対米国	-	-	-	全減	11	7.6%	56	-16.6%	64	-17.6%	83	-13.6%
	対EU	-	-	-	-	105	1.4%	-	-	6	-95.2%	80	11.9%
	対アジア	834	140.7%	2,037	34.4%	2,315	12.7%	187	-18.8%	1,287	52.9%	1,500	46.0%
	対中国	-	-	-	-	1,956	8.9%	57	-10.0%	32	-51.2%	1,081	55.2%
	対中東	8,620	9.2%	1,621	117.1%	0	-40.6%	-	-	480	-5.9%	5	0.4%
	対ロシア	508	-25.7%	417	143.7%	0	-17.3%	107	15.7%	0	-100.0%	-	-